



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月12日

上場会社名 システムズ・デザイン株式会社
コード番号 3766 URL <https://www.sdcj.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 隈元 裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経営管理部長 (氏名) 長谷 賢一

TEL 03-5300-7800

四半期報告書提出予定日 2022年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	2,196	11.7	80		81		45	
2022年3月期第1四半期	1,967		0		6		4	

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 42百万円 (%) 2022年3月期第1四半期 7百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	13.35	
2022年3月期第1四半期	1.25	

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第1四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の金額となっております。

このため当該基準等を適用する前の2021年3月期第1四半期連結累計期間に対する増減率は記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	5,438	3,870	71.2	1,135.84
2022年3月期	5,440	3,878	71.3	1,138.35

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 3,870百万円 2022年3月期 3,878百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		15.00	15.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		0.00		15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,234	10.7	415	24.4	419	18.4	246	2.9	72.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	3,500,000 株	2022年3月期	3,500,000 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	92,685 株	2022年3月期	92,685 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	3,407,315 株	2022年3月期1Q	3,404,815 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報、(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染対策の効果もあり、経済社会活動の正常化が進む中で景気が持ち直していく動きがみられましたが、ウクライナ情勢の長期化等による原材料価格の上昇や供給面での制約に加え、金融資本市場の変動等による下振れリスクに注意すると共に、物価高による様々な価格高騰リスクに十分注意する必要があります。

当社グループの属する情報サービス分野においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、企業のテレワーク環境の整備など、ニューノーマル時代への対応に向けたDX（デジタルトランスフォーメーション）の取り組みが加速しており、IT投資への需要は拡大していくことが見込まれ、緩やかな回復傾向にありますが、一方で、景気の先行き不透明感などからIT投資に慎重な動きもあり、引き続き注視する必要があります。

このような状況の下、当社グループでは、新型コロナウイルス感染予防ガイドラインに沿った対策を講じ、従業員の在宅勤務や時差出勤等を推進しつつ、継続案件や新規案件の受注確保、低採算案件の収益性の改善、人材育成及び採用活動への投資などに注力してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は2,196,322千円（前年同期比11.7%増）、営業利益は80,789千円（前年同期は△603千円の営業損失）、経常利益は81,869千円（前年同期比1,099.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は45,471千円（前年同期は△4,259千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① システム開発事業

システム開発事業につきましては、当社においては既存顧客からの大型の案件の受注獲得やローコード開発ツールを活用した開発業務が順調に推移したことにより、売上、利益共に伸長しました。また、子会社の業績も順調に推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,183,508千円（前年同期比20.6%増）、営業利益は36,613千円（前年同期は△19,929千円の営業損失）となりました。

② アウトソーシング事業

アウトソーシング事業につきましては、当社においては継続した受注拡大により売上が増加しました。また、子会社においては新型コロナウイルスにかかる医療保険の請求等が増加したことにより、売上、利益共に順調に推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,012,814千円（前年同期比2.8%増）、営業利益は44,176千円（前年同期比128.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期末比1,149千円減の5,438,982千円となりました。純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の発生による利益剰余金の増加はありましたが、剰余金の配当による利益剰余金の減少により前期末比8,567千円減の3,870,163千円となり、自己資本比率は71.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年5月13日の「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,430,222	2,679,535
受取手形、売掛金及び契約資産	1,584,153	1,318,947
商品及び製品	30,875	31,260
仕掛品	2,204	17,379
原材料及び貯蔵品	4,681	6,289
その他	95,673	96,584
貸倒引当金	△1,373	△891
流動資産合計	4,146,437	4,149,104
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	437,308	439,475
減価償却累計額	△297,832	△300,359
建物及び構築物(純額)	139,476	139,115
土地	107,273	107,273
リース資産	16,500	16,500
減価償却累計額	△7,972	△8,656
リース資産(純額)	8,528	7,844
その他	285,753	291,765
減価償却累計額	△243,333	△245,732
その他(純額)	42,420	46,032
有形固定資産合計	297,698	300,266
無形固定資産		
のれん	300,214	278,801
ソフトウェア	1,928	8,237
その他	7,644	7,644
無形固定資産合計	309,788	294,684
投資その他の資産		
投資有価証券	67,851	64,497
繰延税金資産	313,199	314,214
その他	305,157	316,215
投資その他の資産合計	686,207	694,927
固定資産合計	1,293,694	1,289,878
資産合計	5,440,131	5,438,982

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	42,142	34,310
リース債務	2,998	2,693
未払金	530,934	514,066
未払法人税等	64,074	44,668
契約負債	42,285	100,281
賞与引当金	174,966	56,378
その他	203,602	306,803
流動負債合計	1,061,004	1,059,202
固定負債		
リース債務	6,371	5,773
繰延税金負債	316	—
役員株式報酬引当金	11,220	13,543
退職給付に係る負債	443,444	451,182
資産除去債務	3,113	3,113
その他	35,929	36,003
固定負債合計	500,395	509,616
負債合計	1,561,400	1,568,818
純資産の部		
株主資本		
資本金	333,906	333,906
資本剰余金	293,629	293,629
利益剰余金	3,259,717	3,254,079
自己株式	△44,694	△44,694
株主資本合計	3,842,559	3,836,920
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,694	4,392
退職給付に係る調整累計額	29,477	28,850
その他の包括利益累計額合計	36,172	33,242
純資産合計	3,878,731	3,870,163
負債純資産合計	5,440,131	5,438,982

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	1,967,073	2,196,322
売上原価	1,583,323	1,726,917
売上総利益	383,750	469,404
販売費及び一般管理費	384,354	388,615
営業利益又は営業損失(△)	△603	80,789
営業外収益		
受取利息	8	0
受取配当金	731	871
助成金収入	6,432	—
その他	258	207
営業外収益合計	7,431	1,079
経常利益	6,827	81,869
税金等調整前四半期純利益	6,827	81,869
法人税等	11,087	36,397
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△4,259	45,471
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,259	45,471

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△4,259	45,471
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,319	△2,302
退職給付に係る調整額	△506	△627
その他の包括利益合計	△2,826	△2,929
四半期包括利益	△7,086	42,541
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△7,086	42,541
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額
	システム開発	アウトソーシング	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	981,700	985,373	1,967,073	—	1,967,073
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	981,700	985,373	1,967,073	—	1,967,073
セグメント利益又は損失(△)	△19,929	19,325	△603	—	△603

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額
	システム開発	アウトソーシング	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	1,183,508	1,012,814	2,196,322	—	2,196,322
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,183,508	1,012,814	2,196,322	—	2,196,322
セグメント利益	36,613	44,176	80,789	—	80,789

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	システム 開発	アウトソー シング	計		
一時点で移転される財又はサービス	75,651	62,484	138,135	—	138,135
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	906,048	922,889	1,828,937	—	1,828,937
顧客との契約から生じる収益	981,700	985,373	1,967,073	—	1,967,073
外部顧客への売上高	981,700	985,373	1,967,073	—	1,967,073

当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	システム 開発	アウトソー シング	計		
一時点で移転される財又はサービス	114,571	60,943	175,514	—	175,514
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	1,068,936	951,870	2,020,807	—	2,020,807
顧客との契約から生じる収益	1,183,508	1,012,814	2,196,322	—	2,196,322
外部顧客への売上高	1,183,508	1,012,814	2,196,322	—	2,196,322